

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
2 段落の初めは、必ず一字下げで書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

# 山登り

宮浦小五年

足田

空羽

ぼくは、山登りを一回だけしたことがあります。その登ったところは、じゅうもん杉です。

一回だけしか登ったことはないのですが、ぼくは山登りが好きです。なぜなら、山の空気は、おいしいし、ちゅうじゅうに登ったときは、甘いかんがあるからです。特にじゅうもん杉は、登ったかいかがあるかと思いましたが、山は緑でいっぱいです。そんな緑の中にゴミをすてる人もいます。

この屋久島の緑は、世界自然いさくにもとろくされてます。山とは、屋久島の代ひょうてきな場です。なので、いつも山はかんこう客でぎあっています。

山登りとは、その代ひょうてきな、自然にふれあうことだと思えます。だからぼくは、この屋久島を大切にしていきたいです。そして、この自然を、子孫までに残してい

No. 1

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げで書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

きたいです。そのため山を、大事に、して  
 いきたいです。

( 月 日 曜日 )

20x20 grid for handwriting practice.

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

